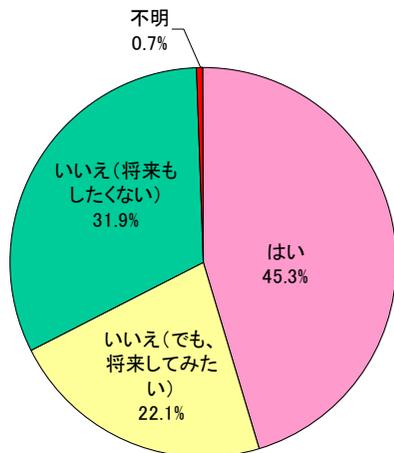




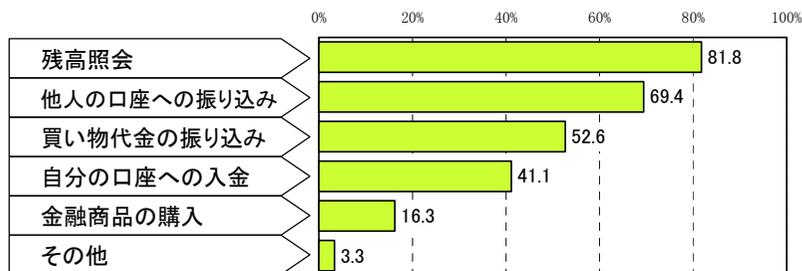
インターネット取引経験者は45.3%に増加、未経験者も利用に意欲的

インターネット取引経験者は6.9ポイント増加し、45.3%と半数に迫る勢いだ(グラフ①)。最も使われているのは残高照会、取引経験のある人のうち8割が利用している。家においても残高確認や振り込みができるのは便利で、わざわざ金融機関に向かず済むため、小さい子のいる幼稚園児ママにとって魅力だ。インターネットで金融商品を購入している人は、取引経験のある人のうち16.3%と、昨年の倍近くに増加した(グラフ②)。ネット通販やオークションなども一般的になってきたためか、インターネット取引の未経験者も、今後の希望として買い物代金の振り込みなどに意欲的だ(グラフ③)。

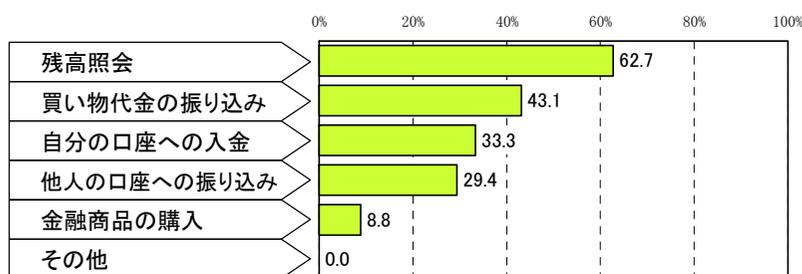
グラフ①金融機関のインターネット取引経験がありますか? (n=461)



グラフ②インターネットの取引内容は何か? (複数回答) (n=209)



グラフ③今後、インターネットでどのような取引をしてみたいですか? (複数回答) (n=102)



園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

<調査概要>

●2011年7月29日～8月11日実施の「あんふぁん」WEBアンケートの回答から、461件を集計

<調査実施>あんふぁん